

製品名: NME1 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM80851

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	17kDa

抗原情報

遺伝子名	NME1
別名	NB; AWD; NBS; GAAD; NM23; NDPKA; NDPK-A; NM23-H1; NME1
遺伝子 ID	4830.0
SwissProt ID	P15531
免疫原	大腸菌で発現したヒト NME1 の精製された組み換え断片。

背景

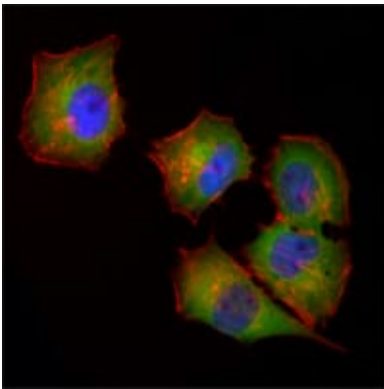
非転移性細胞 1、タンパク質、nm23ヌクレオシドニリン酸キナーゼ遺伝子ファミリーを持つ、ヌクレオシドニリン酸のリン酸化に関与、腫瘍が転移性表現型に進行すると発現が低下する、悪性神経芽腫で変異する、正常な肺ではなく肺癌細胞株で発現、ピリミジン

生合成経路。細胞増殖、分化、発達、シグナル伝達、Gタンパク質共役受容体エンドサイトーシス、および遺伝子発現に関与。神経パターン形成や細胞運命決定を含む神経発達に必要。腫瘍転移抑制能を有する。組織特異性: アイソフォーム 1 は、心臓、脳、胎盤、肺、肝臓、骨格筋、膵臓、脾臓、胸腺で発現する。肺癌細胞株で発現するが、正常肺組織では発現しない。アイソフォーム 2 は普遍的に発現しており、その発現は腫瘍の分化にも関連しています。アイソフォーム 3 は普遍的に発現しています。

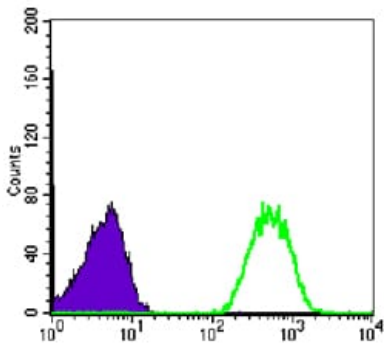
研究分野

-

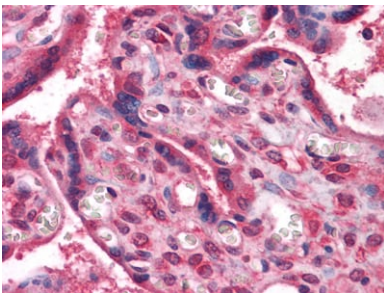
画像データ



NME1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



NME1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



抗 NME1 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学分析